

## 緊急事態宣言発令の報道を受けて 8月25日(水) HR「自彊祭をどうするか」の前に伝えたこと

昨日、始業式で「まん延防止等重点措置が8月20日から9月12日まで発令されています。感染症対策をして自彊祭頑張りましょう。」と伝えましたが、その後、政府が新型コロナウイルスの全国的な感染急増を受け、岡山県も緊急事態宣言の対象地域に追加する方向で、調整に入ったとのニュースが入ってきました。期間は8月27日(金)～9月12日(日)です。これは、**感染力の非常に強いデルタ株**による感染拡大を防ぐ考えによるものです。全国的な病床のひっ迫や医療従事者の方々の疲弊、若い人たちへの感染拡大と重症化の度合いが以前より高いという状況もあると思います。

岡山県でもそれは同様で、昨日は津山で10名、県全体で160名の感染が発表されており、連日、高校生の感染も確認されています。県立学校での児童生徒の感染は24日現在で、2件のクラスターが発生しており、累計188人となっています。非常に厳しい状況が続いており、まさに、このことは「**他人事ではなく、自分事**」として捉えるべき時期だと思えます。

また、岡山県は昨日、感染状況をステージⅣ(爆発的感染拡大)、学校の行動基準もレベル3に引き上げました。具体的には部活動は、公式大会を控えた部などを除いて休止。修学旅行等の校外での学校行事等は延期または中止。校内での学校行事は延期や中止、規模を縮小しての実施。感染リスクの特に高い学習活動は行わないことになっています。

以上のことから、この2学期は、今まで以上に感染対策を徹底していかなければなりません。**換気とマスクの適切な着用、手洗い・手指消毒、黙食の徹底**。3密ではなく1密をも避ける。**毎日の健康観察や消毒**。本人や同居の家族に風邪症状(倦怠感、のどの痛み)がある場合は登校しない。これらを確実に実行することが重要です。クラスターが発生すれば学習活動そのものが止まる可能性が高くなりますし、やはり、一番はみなさんやみなさんの家族の健康が大切です。

今後、「自分と大切な人の命を守る」ことに集中して欲しいと思います。津山商業が苦しんでいる人たちの思いやることのできる学校であり続けることを願っています。

以上のことから学校行事も実施が難しい状況になっていることを理解した上でHRをよろしくお願ひします。